

委託運用サービス ～三井住友信託プレミアムSMAのご提案～

三井住友信託銀行
投資顧問業務部

【ご留意頂きたい点】

- ① 本資料の内容につきましては、お客さま自らその内容をご判断ください。
- ② 本資料は客観的情報に加え弊社の主観的判断も含まれており、投資等に係る最終的な決定は、商品に関する詳細資料を参照の上、お客さまご自身のご判断で行なっていただきますようお願い申し上げます。
- ③ シミュレーションやバックテスト、各種の運用実績、運用目標やリスク・リターン等による商品分類図を含めた本資料の内容は、将来の運用成果の向上を保証するものではありません。
- ④ シミュレーションやバックテスト等の各種データは一定の前提条件に基づき作成されたものであり、当該前提条件を十分ご確認ください。
- ⑤ 本資料に掲載の商品については、確定的な内容ではないため、お取組みできない場合があります。
- ⑥ 弊社は、本資料記載の商品をお客さまが採用されることをお客さまとの他のお取引の条件とすることはありません。

広審 法企推営 21 217

三井住友信託銀行

はじめに： 三井住友信託プレミアムSMAの特徴

低金利環境が継続する中、債券ポートフォリオの収益低下を補う位置付けとして選ばれている商品の1つです。

お客さまが抱える2つの課題と本日のご提案について

課題1

運用収益の低下
(債券中心の運用)

対応策の1つ

投資対象の拡大
(債券以外の資産へ拡大)

債券以外の資産は、収益改善の期待とともに、価格変動がネック...

課題2

人手不足

対応策の1つ

運用や資産管理の運営負担の抑制

運用の改善は、検討するものの、運営負担がネックとなるケースも...

本日のご提案

バランス型の運用サービス(投資一任)

特定金銭信託

三井住友信託プレミアムSMA

- 三井住友信託プレミアムSMAは、お客さまの投資拡張を運用・管理の両面からサポートする、協議型の投資一任サービスです。

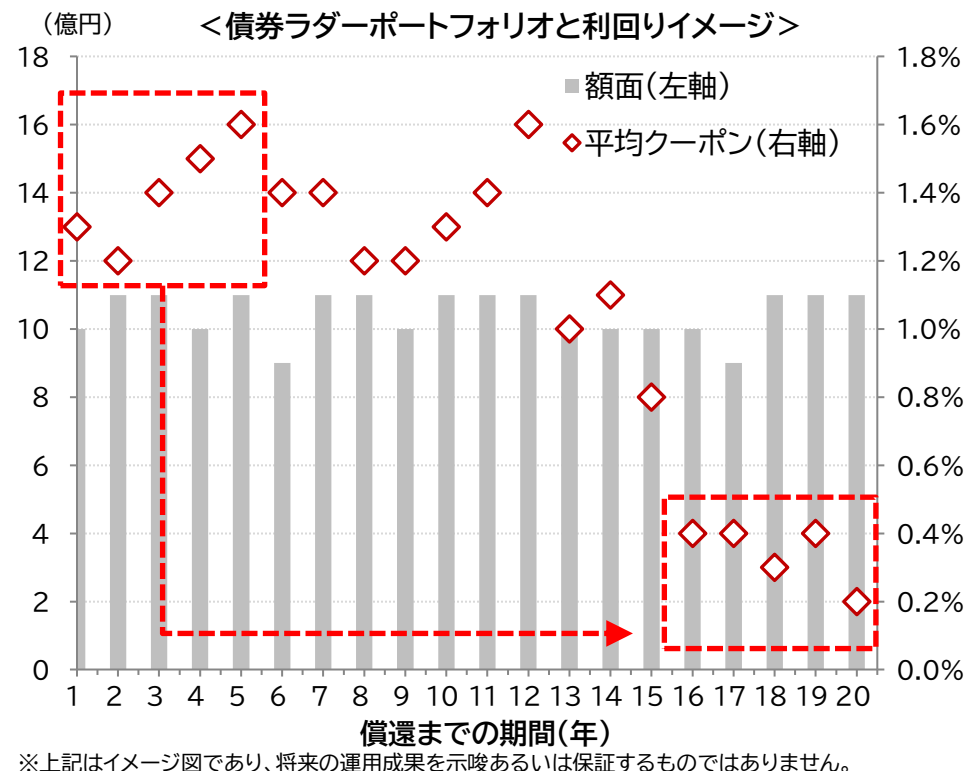
債券運用は、低金利環境が継続する中、債券資金の再運用に伴って、ポートの収益が低下するリスクに晒されています。

日本における低金利環境は継続



出所: Bloomberg 期間: 2018年10月～2021年9月

同じ債券領域の再運用では収益低下リスク

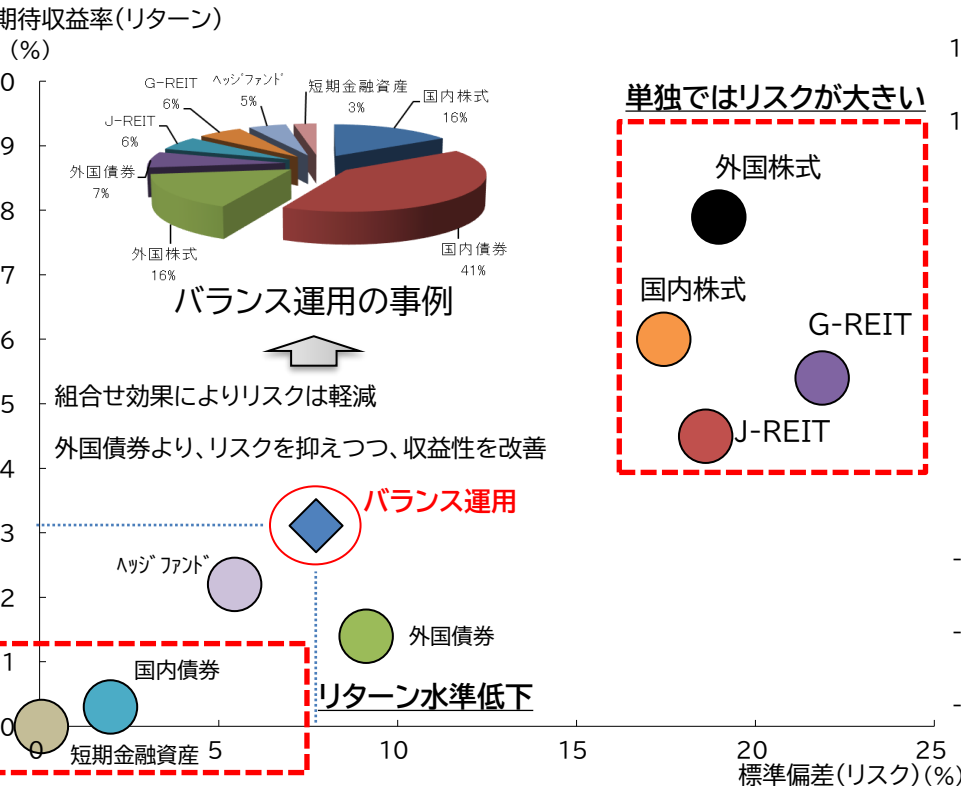


再運用による金利収益低下懸念

期近で償還予定の債券は、足元の金利水準を加味するとクーポンが高い傾向にあります。単純に再運用する場合、利息収益の低下が想定されます。

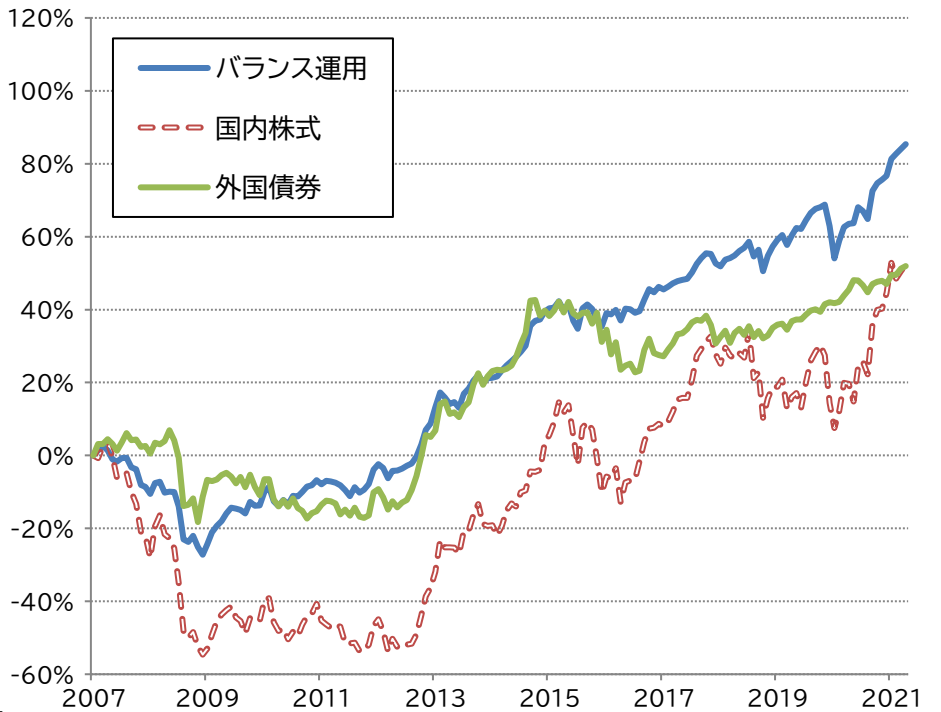
バランス運用は、株式を含む幅広い投資対象へ分散投資を行うため、リスクを抑制しつつ収益性を強化することが期待できます。一方で、投資対象の拡大検討時に直面する課題もあります。

幅広い投資対象への分散投資



出所:三井住友信託銀行 期間:2003年4月~2021年6月
各資産別の弊社金融変数を記載。各資産の金融変数はP17に掲載。

リスク(価格変動)を抑制しつつ収益強化



出所:三井住友信託銀行、Bloomberg 期間:2007年4月~2021年6月
国内株式:東証株価指数、外国債券:FTSE世界国債インデックス(日本除き)円ベースを使用。
バランス運用は、左記の資産配分を前提に、P11掲載の組入れファンドの過去実績にて算出。
なお、上記の指数や過去実績は、投資顧問料等の報酬控除前の値を使用。

投資対象の拡大には「運用業務」や「運用管理業務」において課題も・・・

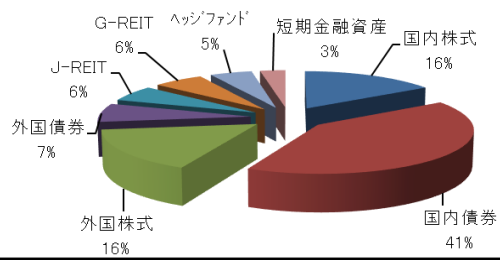
※「期待収益率」及び「標準偏差」は本資料作成時点の情報に基づいて算出しています。投資対象資産の「期待収益率」、「標準偏差」が変更となった場合は、算出結果が変わります。
※本資料にて使用している「期待収益率」、「標準偏差」は三井住友信託プレミアムSMAの報酬および投資対象に係る費用等を考慮していません。報酬および費用等については、12ページの「お客さまにご負担いただく費用について」をご参照ください。

三井住友信託プレミアムSMAの概要

I.商品概要

ポートフォリオのご採用事例

期待収益率 3.11%／標準偏差 7.72%／運用効率0.40



II.サービスの特徴について

投資形態・スキーム	投資一任契約 + 特定金銭信託
最低投資金額	10億円
勘定科目	金銭信託
会計上の保有目的	原則売買目的(一定の要件を満たせばその他保有も可)
ポートフォリオの設計	投資家様毎に個別設計
運用管理機能	特定金銭信託では、経理処理を代行し、信託レポートで還元
投資対象	私募投信
決算・信託配当	有り(年1回) 個別に実現損益の対応が可能
運用報告	レポートに加え、オンライン面談での運用報告も実施

特徴1

自由度の高い運営

- ①**ポートフォリオの個別設計**
 - ・ポートフォリオ設計は投資家様毎に、期待収益率やリスク、投資対象等の運用方針を伺いながら策定。
- ②**協議に基づくポートフォリオ運営**
 - ・ポートフォリオの構築や益出しタイミングは、投資家様と弊社で協議を経て決定。(但し、ポートフォリオの構築タイミングは、協議の上、弊社一任とすることも可能)

特徴2

サポート体制

- ③**専任のポートフォリオマネージャーによるサポート**
 - ・弊社投資顧問業務部より、専任ポートフォリオマネージャーがサポート。
 - ・ポートフォリオマネージャーは、ポートフォリオの設計や構築、運用報告、見直し、収益の実現などポートフォリオ運営全般を対応。

特徴3

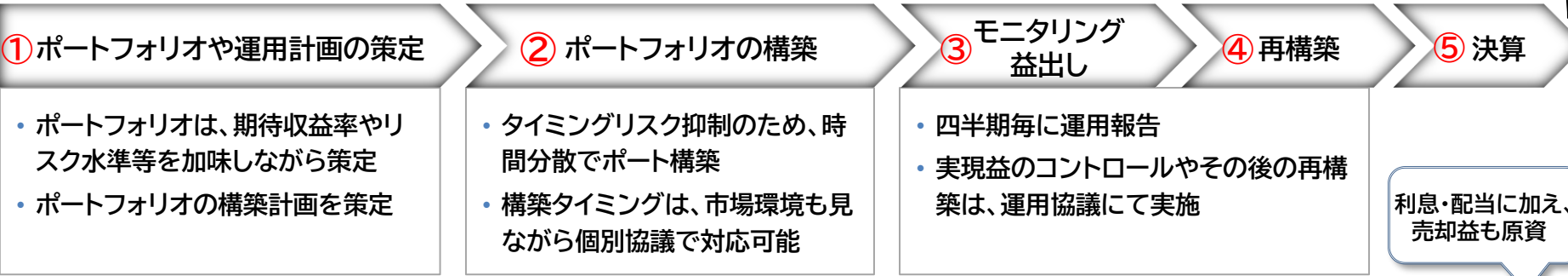
運営負担の軽減

- ④**特定金銭信託の活用による運営負担の軽減**
 - ・特定金銭信託では、運用資産に関する経理処理を代行し、日々レポートを作成しています。
 - ・決算日(投資家様毎に設定)では、実現益相当額を信託配当としてのご提供が可能。
- ⑤**レポートによる運営負担の軽減**
 - ・信託レポート(PL、BS)、BISレポート(運用資産全体)、四半期運用レポート

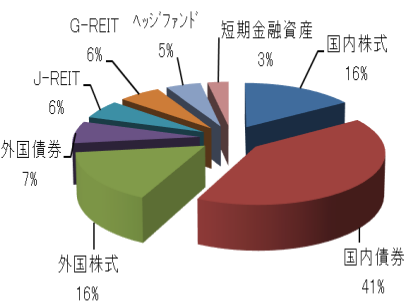
※「期待収益率」及び「標準偏差」は本資料作成時点の情報に基づいて算出しています。投資対象資産の「期待収益率」、「標準偏差」が変更となった場合は、算出結果が変わります。
※本資料にて使用している「期待収益率」、「標準偏差」は三井住友信託プレミアムSMAの報酬および投資対象に係る費用等を考慮していません。報酬および費用等については、12ページの「お客さまにご負担いただく費用について」をご参照ください。

ポートフォリオの運営は、お客さまとの個別協議に基づき、ポートフォリオ構築時から構築後の運営を専任担当者が一気通貫でサポート。自由度の高い運営が特徴です。

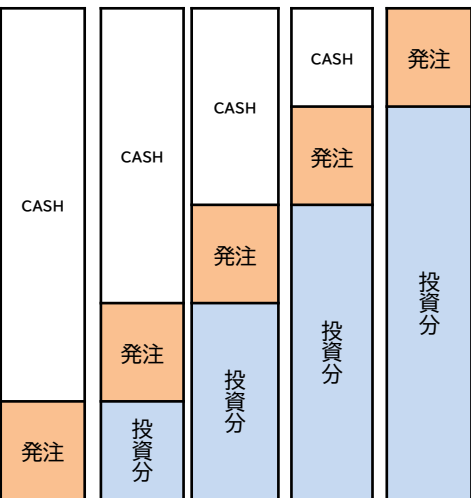
専任担当が一気通貫でサポート



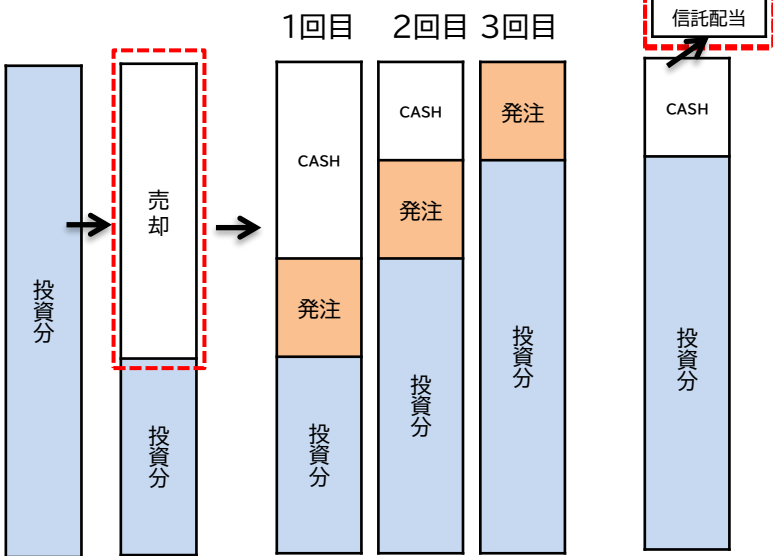
期待収益率 3.11% / 標準偏差 7.72% / 運用効率 0.40



<時間分散による段階構築イメージ>
1回目 2回目 3回目 4回目 5回目



<益出し売却～再構築イメージ>

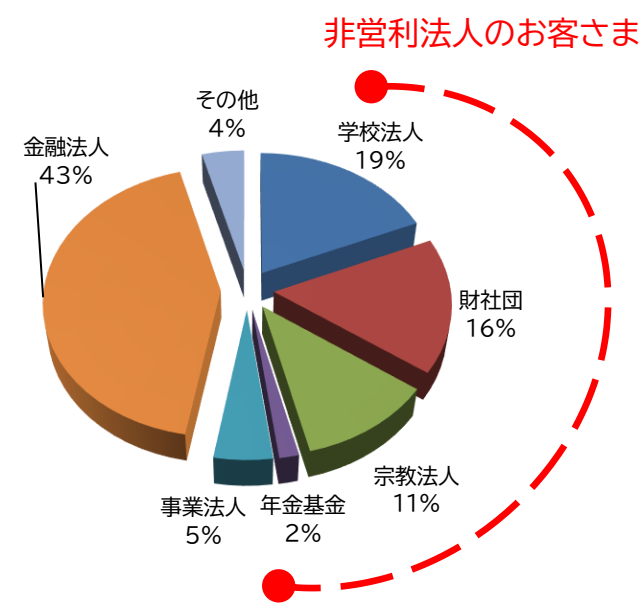


※「期待収益率」及び「標準偏差」は本資料作成時点の情報に基づいて算出しています。投資対象資産の「期待収益率」、「標準偏差」が変更となった場合は、算出結果が変わります。
※本資料にて使用している「期待収益率」、「標準偏差」は三井住友信託プレミアムSMAの報酬および投資対象に係る費用等を考慮していません。報酬および費用等については、12ページの「お客さまにご負担いただく費用について」をご参照ください。

お取り組み状況

商品特性をご評価頂き、非営利法人様でのお取り組みが増加しております。
ご関心がございましたら、お問合せください。

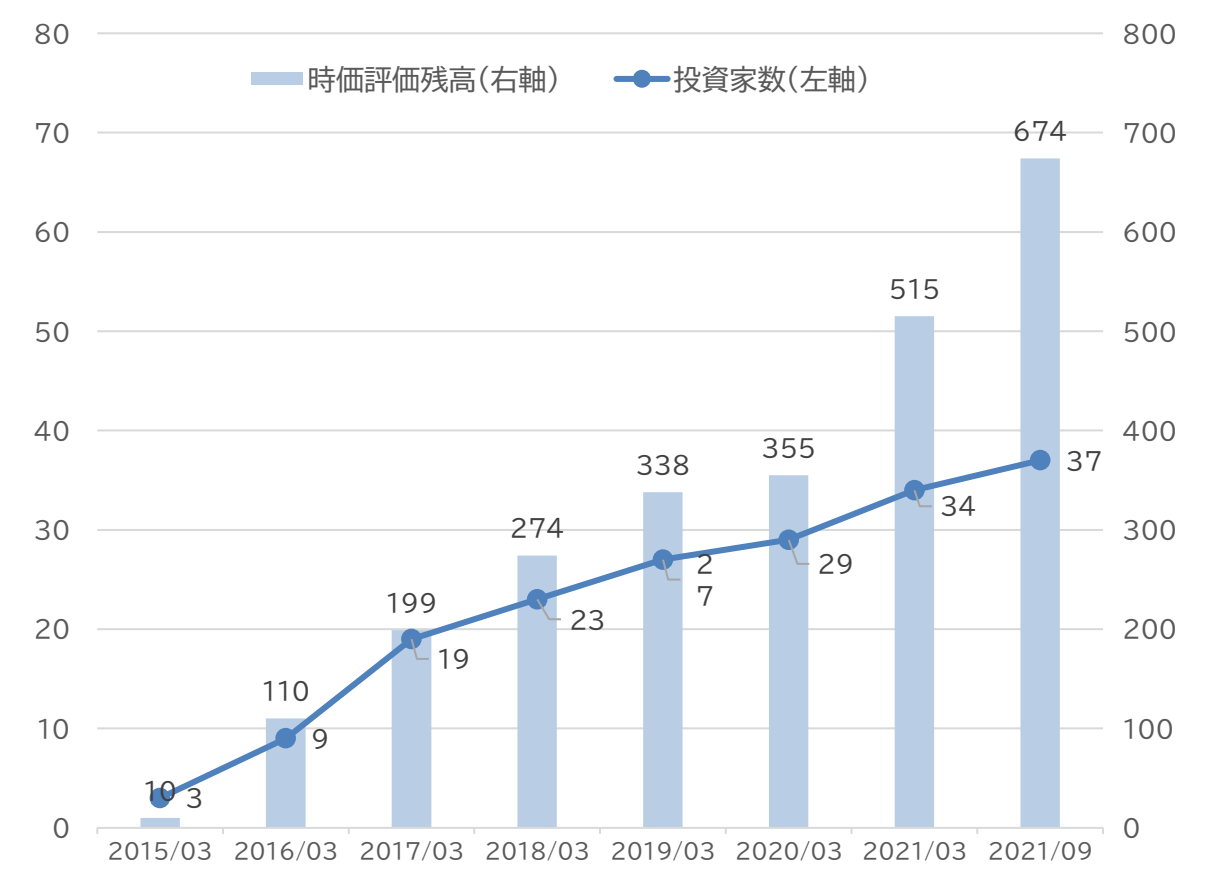
業態別のお取り組み状況 (残高別シェア)



商品詳細は弊社営業担当まで
お問い合わせください

受託残高

出所:三井住友信託銀行株式会社
2021年9月末時点、弊社データより弊社作成。
2021年9月末時点の申込金額も時価評価残高に含めて集計。(億円)



【ご参考】運営負担の軽減(特定金銭信託による運用・管理負荷の軽減)

三井住友信託プレミアムSMAは、特定金銭信託の活用により、日々のモニタリング・リスク管理に加え、投資対象の拡張にあたって負担感の強い事務処理をアウトソース頂けるメリットもあります。

リスク管理ノウハウの活用

■ リスク管理

日々のマーケットをモニタリングし、ファンドの運用状況/リスクを管理



■ 専任担当者による運用報告等

定例の四半期方向の他市場急変時等も対応



負担軽減と堅確な事務・決算処理

■ 特定金銭信託を活用した運用事務

発注から現物決済、元利金の受入れ等は受託者たる弊社が担う*

三井住友信託銀行 *

- ✓ 証券会社への発注
- ✓ 資金の受け渡し・決済
- ✓ 利金等の取り立て・受け入れ
- ✓ 元金の取り立て・受け入れ etc

* 信託事務の一部について、資産管理の専門銀行である日本カストディ銀行(CBJ)に再信託いたします

■ 各種信託帳票(レポート)

経理処理を代行し、信託レポートで還元



WEB上でも確認可能

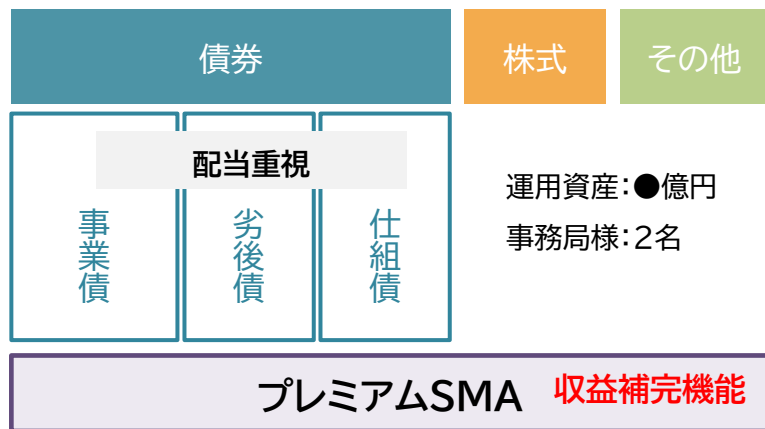
運営負担の軽減と合わせて運用管理体制(ガバナンス)の強化に貢献します

【ご参考】ご採用事例とお客さまの声

運用収益の補完策としてご採用頂いたお客さまの具体的な声をご紹介します。

ご採用事例

＜某非営利法人のプレミアムSMAご投資イメージ＞



Step1: 債券中心から投資対象の拡大をご検討

- ・ ～～～

Step2: 少人数の体制を勘案し、プレミアムSMAご採用

- ・ ～～～

お客さまの声

■ 運用面

自分達の実情を踏まえたカスタマイズ運用を

- ・ 目標収益は高く、運用上の拘りや制約も多い。
そのような事情をしっかりと踏まえた運用が行えるものが良い。

インフレ懸念にも対応できる運用を

- ・ 将来のインフレ懸念も全くは無視できない。今後も債券運用が中心だが、インフレにも対応できる資産も持っておきたい。

■ 運営/管理面

コロナ禍でも安定的な事務/経理処理を

- ・ もともと少人数の上、在宅勤務も増え、余力が無い。
そのような体制でも無理なく投資拡張できるものが良い。

自身の退任後も安定的な体制を維持したい

- ・ 自分自身には運用知識があり問題はなかったが、後任は分からない。
退任後も問題なく運用できる体制にしておきたい。

【ご参考】投資一任商品の一般的な会計処理について(学校法人様の場合)

・一般的に、投資一任の各商品の決算処理は以下のようなものになると考えられます。
(実際の会計処理については監査法人にご確認ください)

	プレミアムSMA (特定金銭信託スキーム)	参考 ファンドラップ・SMA (証券保護預かりスキーム)
「貸借対照表」 上の勘定科目	金銭信託(注1) (金額は元本を計上) (注1)特定資産を用いて運用された場合、該当の引当特定資産へ計上	有価証券(注1) (金額は元本を計上)
「事業活動収支計算書」 上の計上	(信託配当を)受取利息・配当金へ計上 ＝教育活動外収支(経常的なもの)	(売却損益を)資産売却差額へ計上 ＝ 特別収支(臨時的なもの)
収益(信託配当)の内訳	実現損益(売買損益＋普通分配金※2＋銀行勘定 貸利息－マイナス金利に伴う信託事務費用)－報酬	実現損益(売買損益※1)－報酬
注記事項への記載(注2)	①貸借対照表計上額 ②決算時点の時価 ③差額(②－①)を記載 (注2)学校法人会計は原価法であるため、時価法のような保有目的(売買、その他、満期 保有)はなく、評価損益は計上されません。但し、注記に記載します。	

※1:一般的にファンドラップとSMAにおいて、組み入れる投資信託は分配金がない投資信託となっているため、普通分配金は除いております。
※2:特別分配金は、元本の戻しとなるため、実現損益に計上されません。マイナス金利に伴う事務費用は2021年3月末時点で最大10bpかかります。

バックテストで使用した私募投資信託の配分割合について

○バランス運用:以下の条件で、各ファンドの実績値で算出。

資産クラス	銘柄名称	スタイル比率
国内株式	TOPIXオープン(適格機関投資家専用)	50%
	日経225オープン2(適格機関投資家専用)	50%
国内債券	世界ハインカム入替戦略ファンド 為替ヘッジあり(適格機関投資家専用)	50%
	世界物価連動債ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	20%
	マニユライフ日本債券ストラテジックファンド(適格機関投資家専用)	15%
	日本債券ツイン戦略(適格機関投資家専用)	15%
外国株式	私募外国株式パッシブファンド(適格機関投資家専用)	40%
	SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	40%
	米国株配当貴族インデックス(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	20%
外国債券	SMTAM 米国短期債券ファンド(適格機関投資家専用)	100%
国内不動産	J-REIT インデックスファンド(適格機関投資家専用)	100%
外国不動産	グローバルリートインデックス・オープン(適格機関投資家専用)	100%
ヘッジファンド	米国株式イントラデイ・トレンド戦略ファンド(適格機関投資家専用)	100%

三井住友信託プレミアムSMAに関して注意いただきたい事項

三井住友信託プレミアムSMAは三井住友信託SMA(専用普通預金口座および専用保護預り口座にて運用)にプレミアム特約(当社を受託者とする特定金銭信託契約等にて運用)を付加した商品です。

■投資一任運用商品(三井住友信託SMA(プレミアム特約))におけるリスクについて

○三井住友信託SMA(プレミアム特約)は、国内投資信託および外国投資信託を主な投資対象として運用を行いますので、投資元本は保証されるものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用による損益は全てお客さまに帰属します。

○投資対象とする投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート(REIT)、コモディティ(商品先物取引等)、および株式・債券・金利等の金融先物等派生商品を実質的な投資対象とすることから、これらの値動きに応じて基準価額は変動し、損失が生じるおそれがあります。また、外貨建の投資信託に関しては、各国通貨の為替相場の変動による為替リスクが存在します。

■お客さまにご負担いただく費用について(以下、料率については税込みにて表示しています。)

○お客さまにご負担いただく費用には、直接ご負担いただく費用(三井住友信託SMA(プレミアム特約)の投資一任契約の報酬)と、間接的にご負担いただく費用(投資対象に係る信託報酬等)があります。費用等の合計はこれらを足し合わせた金額となります。

○(1)直接ご負担いただく費用

三井住友信託SMA(プレミアム特約)の投資一任契約の報酬については、別に定める「三井住友信託SMA(プレミアム特約)投資一任契約の報酬に係る覚書」のとおりとします。

○(2)間接的にご負担いただく費用

投資対象となる国内投資信託については、信託報酬(信託財産に対し最大年率1.155%、なお、商品により別途運用実績に基づき計算される成功報酬がかかる場合があります。)をご負担いただきます。また、商品により購入時・解約時に信託財産留保額(基準価額に対し最大0.3%)をご負担いただく場合があります。外国投資信託については、運用報酬(固定報酬:時価総額に対し最大年率3.0%、なお、商品により別途運用実績に基づき計算される成功報酬がかかる場合があります。)や資産保管会社の報酬が運用資産より差し引かれます。また、売買等の取引費用や監査費用等のその他費用が運用資産より差し引かれます。

国内投資信託・外国投資信託以外の投資対象の取引費用やその他の費用は、投資対象および運用状況等により異なるため、事前に具体的な上限金額、計算方法を表示することはできません。

○これらの費用の合計額および上限額については、資産配分比率、運用状況、運用実績等に応じて異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。

詳しくは、契約締結前交付書面および目論見書等でご確認ください。

■その他重要なお知らせ

○三井住友信託SMA(プレミアム特約)は預金とは異なり元本および利回りの保証はありません。また、預金保険制度および投資者保護基金の対象ではありません。

○ご契約の際は、最新の契約締結前交付書面を事前にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

○三井住友信託SMA(プレミアム特約)にはクーリング・オフ制度は適用されません。

○ご契約のお申し込みの有無により、当社とのお取引に影響が及ぶことは一切ありません。

○本資料は三井住友信託銀行が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。



プレミアムSMA契約および解約に関する事項

契約金額	最低契約金額は10億円以上、1000万円単位とします。
契約期間	1年間(自動更新) この信託の信託期間が満了する日の1ヶ月前までに、委託者または受託者のいずれか一方から他方に対して、書面による契約終了の意思表示がない限り、この契約の信託期間は、更に1年間延長されるものとし、その後、延長された期間についても同様とします。
運用開始日	新規契約、追加金の運用開始日は随時可能とし、運用協議にて定めます。
入金期日	原則、運用開始日当日の午前中に株式会社日本カストディ銀行が指定する受け入れ口座へ直接振り込みご入金下さい。(注)
投資対象商品	投資信託、外国投資信託等に加えて、債券等、株式等、預金、指定金銭信託受益権(合同運用一般口)等、新株予約権付社債の新株予約権行使、外国通貨をもって表示される財産の取得若しくは処分の決済のための外国為替売買(その予約を含みます。)、新株株主その他の割当て若しくは募集に関する引受若しくは応募、先物取引、指数先物取引、又はオプション取引等が投資対象商品となります。
追加入金と一部解約	追加入金は1億円以上、1,000万円単位とします。一部解約は1,000万円単位とします。但し、時価で10億円を下回らないこととします。なお、一部解約は運用開始日の3カ月後の応当日以降可能です。売却が可能な段階で速やかに換金手続きを行います。
契約の終了	解約については、運用開始日の3カ月後の応当日以降可能です。原則、解約日の1カ月前までにお客さまから書面によるお申し出をいただきます。投資顧問報酬算定の制約上、毎月第1営業日から第7営業日までの間を解約日とすることができないため、日程を協議させていただく場合があります。

(注)新規契約時において、当社との協議の上、「三井住友信託SMA(プレミアム特約)投資一任契約 契約書」に入金期限・金額を定めることにより、契約金額を分割入金とすることが可能です。同契約書に定めた入金を当社が確認できない場合、契約終了となる場合がございます(特定金銭信託契約等も含む)。契約終了となった場合には、速やかに全ての運用資産の売却を行います。運用状況によっては、入金済みの金額を下回る場合があります。

契約金額を分割入金とする場合、報酬計算方法は固定報酬型のみとなりますが、全額の分割入金が完了する翌年度以降、成功報酬併用型への変更が可能となります。

- 信託期間**: 一年以上の任意の期間で設定できます。信託開始日は信託金入金の日となります。信託満了日は原則として信託決算日と同一の日となります。
※約定主義ファンドをご選択時には、決算基準日から2営業日後を決算確定日とし、元本収益の交付は決算確定日の翌営業日となります。但し、投資信託の売却益は分配金扱いとなるため、損益は当期計上となりますが、分配原資としては受渡ベースでの認識となります。
※受渡主義ファンドのご採用時には、決算基準日を決算確定日とし、元本収益の交付は決算確定日の翌営業日となります。
- 信託決算**: 信託決算の回数は原則年1回とします。
- 中途解約・一部解約**: 信託期間中の解約は原則としてできません。
ただし、解約によって信託財産の管理事務などに支障が無く、信託財産の交付が可能な場合は、事前のお申し出により解約に応じることがあります。
- 信託報酬**: 信託財産の平均時価残高に対して、運用対象・管理事務の難易度等により料率を定め、それにより計算された金額(及び消費税等)を信託報酬として頂きます。
- 信託の終了**: 信託の最終計算を行い、終了日の翌営業日に信託財産を金銭で受益者に交付いたします。

ご提案の前提となる数値の推計方法と基礎データについて

○使用する基礎データ
本資料にて使用している「期待収益率」、「リスク」の算出については、主に以下の基礎データ(2003年4月～2021年6月)を用いて、算出しております。

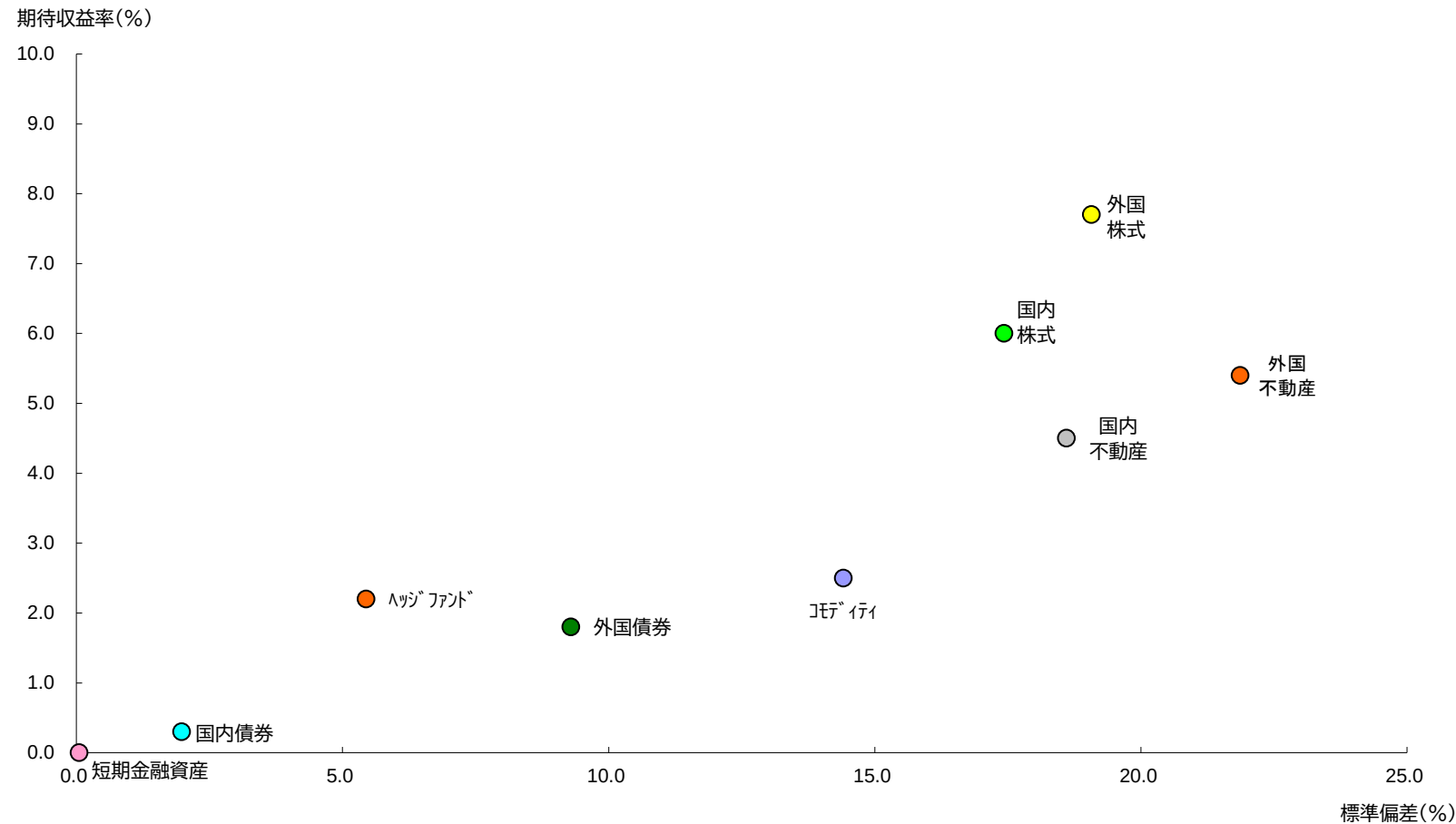
資産クラス	基礎データ元	出所
国内株式	TOPIX(配当込み)	Bloomberg
国内債券	NOMURA-BPI(総合インデックス)	Bloomberg
外国株式	MSCI ACWI(除く日本、円ベース) ※1 MSCI コクサイ・インデックス(除く日本、円ベース) MSCI エマージング・マーケット・インデックス(円ベース)※1	Bloomberg
外国債券	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース) JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)	Bloomberg
J-REIT	東証REIT指数(配当込み)	Bloomberg
G-RET	S&P先進国REIT指数(除く日本・配当込み・円ベース)	Bloomberg
コモディティ	ブルームバーグ商品指数 LBMA金価格(円ヘッジベース)※1	Bloomberg
ヘッジファンド	HFRX グローバル・ヘッジファンド・インデックス(円ヘッジベース)※1	Bloomberg
短期金融資産	無担保コール翌日物	日本銀行

※1 円ベース、円ヘッジベースは当社にて換算

※基礎データの名称は変更される場合があります。

資産配分計画策定の前提となる期待収益率・リスク・相関係数について

当社が提案する資産配分計画を策定する際の前提となる期待収益率、リスク、相関係数算出にあたり、推計方法および使用する基礎データは、後述の「ご提案の前提となる数値の推計方法と基礎データについて」をご参照ください。



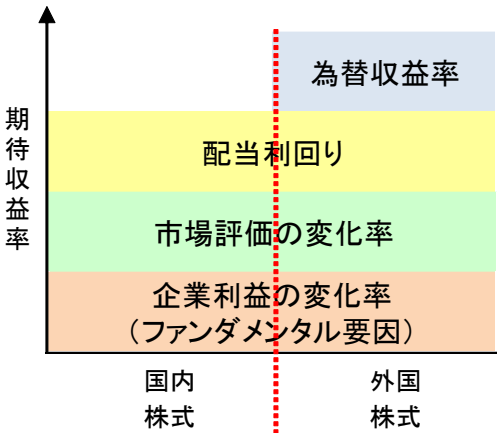
※本スライドの外国株式、外国債券の金融変数は、先進国、新興国の金融変数を合成して用いています。またコモディティの金融変数は、コモディティ、金の金融変数を合成して用いています。
※「期待収益率」及び「標準偏差」は本資料作成時点の情報に基づいて算出しています。投資対象資産の「期待収益率」、「標準偏差」が変更となった場合は、算出結果が変わります。※本資料にて使用している「期待収益率」、「標準偏差」は三井住友信託プレミアムSMAの報酬および投資対象に係る費用等を考慮していません。報酬および費用等については、別項の「お客さまにご負担いただく費用について」をご参照ください。

各資産の期待収益率の推計方法

国内株式、外国株式	：ボトムアップ・アプローチ方式による計算結果を使用
国内債券、外国債券、J-REIT、G-REIT、コモディティ	：ビルディング・ブロック方式による計算結果を使用
マネージド・フューチャーズ、ヘッジファンド	：過去のリスク・リターン実績をベースに変動率等を加味して推計した数値を使用

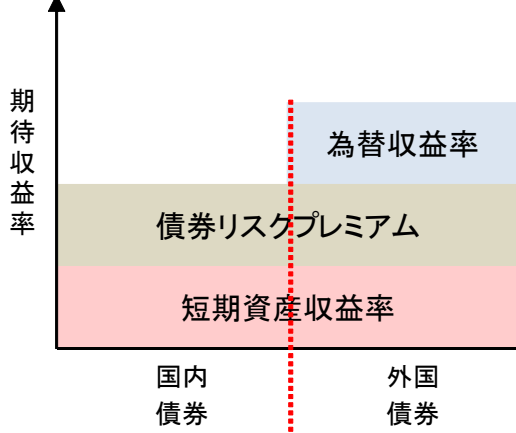
(ご参考)ボトムアップ・アプローチ方式による期待収益率の推計方法イメージ

株価変動は、企業利益の変化(ファンダメンタル要因)と企業業績に対する市場評価の変化(市場要因)で表すことが可能です。
ボトムアップ・アプローチとは、企業利益の変化を求めるために、個別企業の業績予想を積み上げて算出する方式です。
「株式の期待収益率＝企業利益の変化率＋市場評価の変化率＋配当利回り」で下表のようなイメージとなります。



(ご参考)ビルディング・ブロック方式による期待収益率の推計方法イメージ

ビルディング・ブロック方式とは、リターンをいくつかの構成要素(ブロック)に分解し、個々の要素について過去のリターンをもとに予測値を置き、それらを積み上げて(ビルディング)、将来のリターンを予測する方式です。
「リスク性資産の期待収益率＝無リスク資産の期待収益率＋リスクプレミアム」で下表のようなイメージとなります。



各資産のリスク(標準偏差)と相関係数の推計方法

ヒストリカルリターンデータより各統計量を算出して使用

資産配分計画策定の前提となる期待収益率・リスク・相関係数について

当社が提案する資産配分計画を策定する際の前提となる期待収益率、リスク、相関係数算出にあたり、推計方法および使用する基礎データは、「ご提案の前提となる数値の推計方法と基礎データについて」をご参照ください。

	Return	Risk	国内株式	国内債券	外国株式	外国債券	新興国株式	新興国債券	国内不動産	外国不動産	コモディティ	ヘッジファンド(円)	短期金融資産
国内株式	6.00%	17.43%	1.000	-0.352	0.777	0.549	0.723	0.664	0.563	0.632	0.538	0.629	-0.211
国内債券	0.30%	1.97%	-0.352	1.000	-0.228	-0.054	-0.220	-0.096	0.114	-0.037	-0.207	-0.124	0.106
外国株式	7.90%	18.88%	0.777	-0.228	1.000	0.700	0.869	0.806	0.507	0.820	0.686	0.743	-0.177
外国債券	1.40%	9.12%	0.549	-0.054	0.700	1.000	0.599	0.753	0.322	0.568	0.564	0.374	-0.079
新興国株式	5.60%	23.21%	0.723	-0.220	0.869	0.599	1.000	0.844	0.473	0.726	0.701	0.774	-0.133
新興国債券	5.20%	13.78%	0.664	-0.096	0.806	0.753	0.844	1.000	0.487	0.719	0.645	0.590	-0.056
国内不動産	4.50%	18.60%	0.563	0.114	0.507	0.322	0.473	0.487	1.000	0.547	0.368	0.516	-0.197
外国不動産	5.40%	21.86%	0.632	-0.037	0.820	0.568	0.726	0.719	0.547	1.000	0.510	0.629	-0.192
コモディティ	2.50%	18.03%	0.538	-0.207	0.686	0.564	0.701	0.645	0.368	0.510	1.000	0.625	-0.096
ヘッジファンド(円)	2.20%	5.44%	0.629	-0.124	0.743	0.374	0.774	0.590	0.516	0.629	0.625	1.000	-0.213
短期金融資産	0.00%	0.05%	-0.211	0.106	-0.177	-0.079	-0.133	-0.056	-0.197	-0.192	-0.096	-0.213	1.000

使用する基礎データ

- ・本資料にて使用している「標準偏差(リスク)」の算出については、月次リターン(2003年4月～2021年6月)を用いて算出。
- ・資産区分について、外国株式および外国債券は、先進国・新興国に区分します。

※「期待収益率」及び「標準偏差」は本資料作成時点の情報に基づいて算出しています。投資対象資産の「期待収益率」、「標準偏差」が変更となった場合は、算出結果が変わります。※本資料にて使用している「期待収益率」、「標準偏差」は三井住友信託プレミアムSMAの報酬および投資対象に係る費用等を考慮していません。報酬および費用等については、別項の「お客さまにご負担いただく費用について」をご参照ください。

商 号 等： 三井住友信託銀行株式会社
登録金融機関 関東財務局長(登金)第649号

加 入 協 会： 日本証券業協会
一般社団法人 日本投資顧問業協会
一般社団法人 金融先物取引業協会

【本資料に関するお問い合わせ】

三井住友信託銀行株式会社 投資顧問業務部 ポートフォリオマネージチーム

電話:03-3286-8954／フリーダイヤル:0120-043-701(平日9:00～17:00)

広告審査認可番号 516投-21無- 057